

令和2年度の一般会計予算をはじめ、「愛川町空家等対策協議会条例」の制定や「愛川町町営斎場条例」の一部改正など、21議案が可決承認

# 予算総額240億5,695万1千円

～持続可能なまちづくりへ～ 子育て・健康・教育・防災に配慮した予算

令和2年度の一般会計予算は124億7,000万円(対前年度比0.5%の増)、  
全会計の予算総額は240億5,695万1千円(対前年度比3.5%の増)です。

限られた財源の中、子育てや健康、教育、防災といった町民生活に密着した分野の新規事業や事業の拡充を進めるとともに、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを積極的に推進します。

☎財政課財政班☎(内線)3292



### 注目事業

## 子育て支援を柱とした 福祉・健康施策の推進

#### ③ 子育て・赤ちゃん応援事業

2歳までのお子さんを対象に、町内のドラッグストアで育児用品を購入できる助成券を交付。また、出産時に「愛ちゃん米」を、10カ月健診受診時に育児用品を贈呈。



購入助成券



愛ちゃん米

#### ③ 高齢者タクシー券助成事業

85歳以上の方を対象に、年間6千円のタクシー券を助成(「かなちゃん手形」購入費助成などとの選択制)。

#### ③ ねりんピックかながわ2021 イベント

令和3年度に神奈川県で開催される「第34回全国健康福祉祭(ねりんピック)」において、愛川町で「将棋」が開催されるのに先立ち、イベントとして将棋教室を開催。

#### ③ 孫心ふれあい事業

町内の老人会が小学校の環境整備に携わるとともに、児童との給食を通じて、世代間の交流を推進。

#### ③ 窓口用翻訳機の導入

外国籍住民に国民健康保険制度を分かりやすく説明できるように、国保年金課の窓口に対話型翻訳機を導入。



導入する翻訳機

#### ③ 高齢者の生活支援事業

「電動アシスト三輪自転車購入費助成」「家庭用電磁調理器購入費助成」の対象を拡大。

#### ③ がん検診推進事業

胃がん検診で、高齢や体質などの理由によりバリウム検診を受けることができない方を対象に、新たに内視鏡検査の費用を助成(1万円)。

#### ③ 新生活生活支援事業

新たに結婚し、町内へ居住する世帯への、新居の購入費・家賃・引っ越し費用助成の対象年齢の上限を、34歳から44歳へ引き上げ、対象を拡大。

#### ③ 特定健康診査

健康意識の高揚と受診率の向上の

ため、国民健康保険に加入している方の特定健康診査について、全ての方の自己負担金を無料化。

#### ③ 人間ドック助成事業

国民健康保険に加入している方への、人間ドック費用助成の対象年齢の下限を、40歳から35歳に引き下げ、対象を拡大。(詳細は16ページ)

#### 健康フェスタあいかわ

林家木久蔵さん、江戸家小猫さんを招いた講演会のほか、歯科検診や健康相談などを行う、健康に関するイベント「健康フェスタあいかわ」を6月7日(日)に開催。

## 人づくりのための 教育施策の推進

#### ③ 親子方式による 温かい中学校給食の実施

9月から、小学校の給食室を活用した親子方式による温かい中学校給食を提供するため、小学校給食室の改修や必要な備品の整備などを行う。



小学校の給食の様子

### 注目事業

【新】田代運動公園スケートパーク整備事業

東京2020オリンピックで新たに競技種目に追加される「スケートボード」を気軽に楽しむことができ「スケートパーク」を、田代運動公園のトリム広場に整備。



トリム広場の位置

【新】GIGAスクール(校内情報通信ネットワーク整備事業)の実施

国が進める「GIGAスクール構想」に基づく、児童・生徒1人1台の端末整備に向け、本年度は高速大容量ネットワークを整備。

【新】音声翻訳機の整備

外国につながるの児童・生徒・保護者の相談・指導を適切に行うため、テキスト翻訳も可能な音声翻訳機を導入。

【新】田代小学校体育館照明器具のLED化

【新】東京2020観戦事業

町民皆さんがオリンピック競技に触れる機会を提供。(相模原市緑区などがコースとなっている自転車ロードレースを観戦)

【新】オリンピック観戦チケット補助事業

東京2020オリンピック・パラリンピックの「学校連携観戦チケット」を、町内の児童・生徒に抽選で贈呈。(横浜スタジアムで開催されるソフトボールを観戦)

【新】田代運動公園売店設置の検討

利用者の利便性向上のため、売店設置に向けた研究を行う。本年度は、民間のキッチンカーを誘致し、ニーズを調査。

活力のある  
まちづくりの推進

八菅山いこいの森再整備事業

昨年度からの継続事業として、八菅山いこいの森の整備を実施。本年度は、案内看板の修繕や、「カエデの小径」の階段改修、遊具の改修を行う。



お花見広場の遊具

【新】八菅修験ハイキングコース整備事業

修験の場として古い歴史を持つ八菅神社と石神社をつなぐ山道を、ハイキングコースとして整備。



【新】鳶尾山一等多角点案内看板整備事業

日本最古の一等多角点の一つが設置されている鳶尾山のPRのため、山頂などに案内看板を設置。



鳶尾山の一等多角点

【新】林道および自然公園の維持管理事業の促進

昨年度に創設された森林環境譲与税を活用し、南山林道の土砂流出防止工事、八菅山いこいの森の樹木伐採を行う。

【新】農業基盤整備事業

新たに「日々良野農道改良工事」を実施。

【改】愛川ブランド推進事業

7月に有効期間が満了する「愛川ブランド認定品」について、更新や新規認定を行い、販売促進や地域ブランド力のアップに努める。(詳細は10ページ)

第4回宮ヶ瀬ダムナイト放流

観光ダムとして人気の高い宮ヶ瀬ダムで、夜間の観光放流を行う「ナイト放流」を実施し、町の魅力を内々にPR。



宮ヶ瀬ダムナイト放流

山十郎プラスアクト事業

「(仮称)初夏のタベ」

訪れる人々の心を和ませる、趣のある空間を活用し、昭和の縁日にあつた懐かしい情景や、昔遊びなどを体験するイベントを開催。

「あいかわ準農家制度」の促進

遊休農地の解消のため、生きがいや趣味で耕作したい一般の方でも、小規模(千㎡以下)であれば借り受けできる「準農家制度」を促進。(詳細は8ページ)

# 安全・安心 まちづくりの推進

## 【新】ドライブレコーダー設置推進事業

交通事故時の証拠映像や、動く防犯カメラとして活用できるドライブレコーダーの、購入・設置費の一部を助成。（詳細は6ページ）



ドライブレコーダー（イメージ）

## 【改】防災対策事業

防災行政無線の戸別受信機を希望者へ有償（自己負担金1万円と、必要に応じてアンテナ代および設置工事費）で配布。

また、新たに折りたたみ式簡易ベッドのほか、引き続き電動トイレ用フィルム、炊き出し袋、粉ミルク、非常食、飲料水を備蓄するとともに、町内52カ所の指定緊急避難場所に案内看板を設置。

## 【新】高齢者運転免許自主返納支援事業

運転免許の自主返納を考えるきっかけづくりと、交通事故防止の推進のため、高齢運転者と家族などを対象に、講習会を新たに開催。  
また、運転免許を自主返納した高

齢者へ、「かなちゃん手形」や町内循環バスの回数券を助成する制度の対象を、返納6カ月以内に拡大。

## 【新】橋りょう長寿命化補修事業

原白橋の補修工事や、愛川橋の補修設計を実施。

## 環境に配慮した まちづくりの推進

## 【新】光学ディスクなどの回収

海洋汚染の原因の一つであるプラスチックゴミを削減するため、CDやDVDなどの光学ディスクを回収。



光学ディスク（イメージ）

## 【新】愛川町空家対策協議会の設置

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が規定する「空家等対策協議会」を設置し、対策計画を策定することにも、実効性のある取り組みを推進。（詳細は9ページ）

## 【新】生ごみ処理容器の普及促進

生ごみ処理器「愛川キエーロ」や、堆肥式・密閉式生ごみ処理容器の購入費を助成。

## 「環境美化協力金」の取り組み

河川のごみ対策として、引き続き、田代運動公園前の河川敷でバーベキューなどをする河川利用者に、ごみ持ち帰り袋を配布するとともに、環境美化協力金を募る。



河川遊客でにぎわう田代運動公園前の河川敷

## 生活利便向上の ための施策の推進

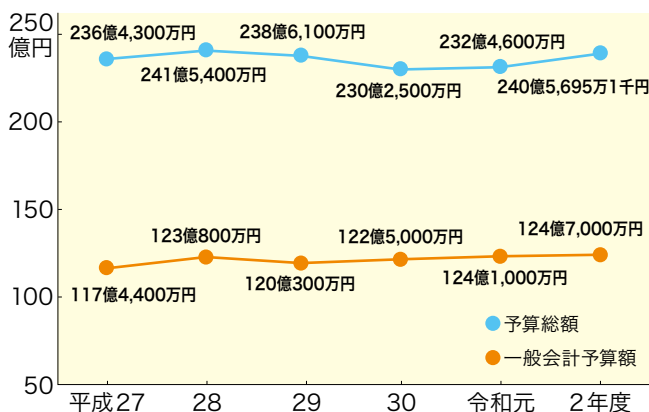
## 【新】路線バス利便性向上方策検討事業

町道桜台小沢線の運行を視野に入れた新たなバス路線について、住民アンケートの結果を基に、実証運行に向けた取り組みを推進。

## 【新】愛川聖苑付帯設備の改修

待合ホール系統空調機や火葬炉などの改修工事をはじめ、屋根の洗浄などを実施。

## 予算の推移



## 各会計予算規模

会計名	予算額	構成比	前年度比較	
一般会計	124億7,000万円	51.8%	0.5%	
特別会計	国民健康保険	50億3,800万円	20.9%	-2.0%
	後期高齢者医療	4億9,300万円	2.1%	10.5%
	介護保険	30億8,400万円	12.8%	3.6%
	下水道事業	0円	0.0%	皆減
	小計	86億1,500万円	35.8%	-12.9%
企業会計	公共下水道事業	19億8,895万1千円	8.3%	皆増
	水道事業	9億8,300万円	4.1%	4.0%
小計	29億7,195万1千円	12.4%	214.5%	
合計	240億5,695万1千円	100.0%	3.5%	

公共下水道事業は、令和2年4月から地方公営企業法を適用し、公営企業会計に移行しました。発生主義・複式簿記を採用した公営企業会計方式を導入することで、事業の経営状態をより明確化し、将来にわたり安定的でより効率的な事業運営を図ります。

【新】**公共下水道事業の地方公営企業法適用**

将来にわたり安定的でより効率的な下水道事業運営を図るため、本年度から地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行。

【新】**水道施設改良・防災対策事業**

防災対策事業として、戸倉浄水場の浸水対策工事や、細野浄水場の停電対策工事を実施。

【改】**町内循環バス再編運行検討事業**

高齢者などの買い物や通院に配慮した運行ルートに見直すほか、安定的な事業運営を図るために、乗車料金の改定を検討。

【改】**合併処理浄化槽設置費補助金**

合併処理浄化槽の設置者に対して、新たに宅内配管工事費を助成。

## 住民参加のまちづくりの推進

協働のまちづくりの推進

提案型協働事業として、新規事業の「認知症予防リハビリ活動支援事業」「八菅山いこいの森を活用したツリークライミングなどの体験型事業」「小規模農園のための農機具レンタル

事業」を含めた8事業を実施。（詳細は7ページ）

各種懇談会の開催

住民ニーズの把握のため、町長による中学生への特別講話や小学生とのランチミーティング、子育て中の親との懇談会、各地区でのふれあいファミリーミーティングを開催。

## まち・ひと・しごと創生に向けた取り組み

「(仮称)戦争の記憶」DVD制作事業

終戦から75年を迎えることから、現在の神奈川県内陸工業団地の場所に立地していた相模陸軍飛行場の歴史を伝えるためのDVDを制作し、次世代へその記憶と平和の尊さを継承。



相模陸軍飛行場の様子

注目事業

観光・産業連携拠点づくり事業

基本構想・基本計画に基づく利活用方策の具体化に向け、官民連携の手法の検討や、利活用事業者との調整などに取り組みほか、住民説明会を開催。



旧半原水源地

【新】**移住定住促進プロモーションドラマ**

「(仮称)住もツカ!愛川町」制作事業  
子育て支援などの移住定住支援施策を、ドラマ形式でPR。

【改】**三世帯同居定住支援事業**

三世帯世帯の町内同居を促進するための、住宅取得・リフォーム費用助成に、新たに20万円の加算額を追加。

## 行財政運営の効率化をめざして

総合計画策定事業

第5次総合計画の計画期間が令和4年度に満了することから、本年度からの継続事業として第6次総合計画を策定。

## 一般会計予算の内訳

※( )内は%を示す

